

KiKiの広場

2012年 8月 1日

cafe NO.22
KiKi



昨年9月に1周年を記念して登場した入り口のアーチですが、今どうなっているかと言うと・・・青のイルミネーションで縁取りされ、ブライダルベールやペチュニア、アイビー、シダなどのハンキングが吊るされています。せっかくのアーチなのでつる性の何かを這わせたいと思っていたところ、春にお花のKさんにジャスミンの苗をいただいたので、芝生の中に植えました。そのつるがやっとアーチまで伸びてきて巻きつき始めました。暑い夏を乗り切ってこれからどんな風に伸びていくか、どうぞ期待！！

KiKiの8月の予定

13日(月)	お盆休み
～15日(水)	

「今月のケーキ」・・・「りんごのタルト」 300円



カットの大きいりんごをふんだんに使い、シャキシャキ感があって、タルト生地も香ばしく仕上がっています。ボリュームがあり、食べごたえじゅうぶんです！

今月のお気に入り・・・「夏だね～！！」という本 Part2」

～ 「かえるの平家ものがたり」「ホームランを打ったことがない君へ」「にんぎょひめ」「みさき」「およく」 などなど ～



「げんじぬまの なつにあさ～」ではじまる「かえるの平家ものがたり」は、源氏と平家をかえるとねこにおきかえた壮大でユーモアたっぷりの絵本です。琵琶法師風の語り調がリズムカルで、読んでも聞いても心地いい響きです。笹の葉っぱのひたたれやくるみの殻のかぶと、武器はとくさの弓やたんぼぼの槍といった一匹一匹の装束や表情、沼の植物の一本一本までが丁寧に繊細に描かれていて、まるで絵巻物を見ているようです。そして、全ての野球少年と大人になった野球小僧たちに贈りたいのが、「ホームランを打ったことがない君に」です。夢をあきらめずに、ひたむきに追いかけることの素晴らしさが伝わってきます。



今月の本棚・・・「字のない絵本」

～ 「旅の絵本」「漂流物」「あかいふうせん」「はるにれ」「ぞうのボタン」「聖なる夜に」「スノーマン」 などなど ～



安野光雅さんの「旅の絵本シリーズ」は、ヨーロッパの美しい風景の中を旅人と一緒に旅するだけでなく、よく見ると、赤ずきんちゃんやおおきなかぶなどの絵本の主人公が、ミレーやゴッホの名画が、ベートーヴェンなどの歴史上の人物が、そして「シェーン、カムバック！」などの映画のワンシーンが・・・だまし絵やかくし絵もいっぱいあって、遊び心がちりばめられたたまらなく楽しい本です。



テイヴィッド・ウィースナー（個人的に大好きな作者で、来月改めて特集します。） 作の「漂流物」。

「繊細さ、驚異、健やかさ、可笑しみ、海岸、大気、色、日ざし、物語、そして、時間。ここにはそのすべてがあります。一江國 香織」本の帯に書かれたメッセージです。魚の眼の中に水中カメラが映っているんですが、そのわけは？まさしくセンス・オブ・ワンダー（神秘さや不思議さに目をみはる感性）の世界です。

ほっとフレイク

新たな将棋ボーイたち参上！・・・最近人数が増えてにぎわっている様子の子ども将棋教室。新しい人たちも KiKi にやってくるようになりました。私が来るのを待って一緒にオープン準備を手伝ってくれる人もいます。（い、いいのかな？）今 KiKi に来る人たちは将棋を始めたばかりで、時々息抜きがしたくなるみたいです。絵本だけでなくあやとりや知恵の輪などでしばらく遊んでから、戻っていきます。先日小さな男の子に「ママさん」と呼ばれましたが、今回はある将棋ボーイくん「マスター、この知恵の輪やってみてください。」と言われ・・・

（へっ？マ、マスター??）(^_^;) 慣れない呼び名に、返事もしどろもどろになっちゃいましたが、カクテルでも作ってやろうかって気分になりました。（できないけど・・・笑）

今回この将棋教室に通う小学校チーム（3人）が県代表となり、大阪で善戦してきたそうです。夏休みしょっぱなから、とってもいい経験ができて、よかったですね。新米ボーイくんたちもファイト！！

